

# 7. 故障かなと思ったら

まず、下記事項をご確認ください。本器は絶対に分解しないでください。修理は販売店または弊社にご相談ください。

症 状	点検箇所	対処方法
電気が流れない	出力スイッチはONにしていますか？	・4ページの「電源スイッチ」を参照ください。
	電源、電気柵ともに正しく接続されていますか？	・2～3ページの「使用電源と接続方法」を参照し、正しく接続されているか確認してください。 ・ケーブル先端が、電気柵ワイヤーやアースときちんと接続されているか確認してください。
ショックが弱い	電源スイッチおよび5段階LEDディスプレイを確認してください。	・電源スイッチを「ハーフ出力」にしていますか？ また5段階LEDディスプレイで電圧表示を確認してください(4～5ページ参照)。
	バッテリー残量を確認してください。	・バッテリー残量は電源スイッチを「バッテリー残量」に合わせて確認できます(5ページ参照)。
	漏電箇所はありませんか？	・6ページの「起こりやすい漏電箇所」を参考に、柵の見回りをして、問題を解消してください。
	アースが不足していませんか？	・アースが十分でないと電気柵の効果が軽減してしまいます。アースはすべて地中へ打ち込んでください。 ・砂利、砂、堆肥場ではアース不良となりやすいため、アースを追加するか、湿った場所に移動してください。 ・アース確認方法に沿って、アースを確認してください(総合カタログ「アース」のページを参照ください)。
	柵の延長距離が実働推奨距離に合っていますか？	・各本器がもつエネルギー量によって、最大延長が決まっています。10ページの実働推奨距離あるいは高負荷時延長距離を参考に、余裕のある距離で使用してください。
すぐ小さくなる	バッテリーサイズ、適合ソーラーパネルサイズまたは柵に問題がないか確認してください。	・50Ah以上のバッテリーをご用意ください。容量が小さいと正常に作動できません。 ・10ページの適合ソーラーパネルサイズに合っているか確認してください。 ・6ページの「起こりやすい漏電箇所」を参考に、柵の見回りをして、問題を解消してください。
した	本器が正常に動作しない。	・修理が必要ですので、販売店または弊社へご相談ください。

上記のように、電源、漏電、接続を確認した上でも、正常に動作しない場合、まれに本器自体の故障も考えられます。電圧テスターをお持ちの方は、次の手順で本器自体の確認を行ってください。

## 【本器自体の点検方法】

①本器と柵・アースすべての接続をはずします。 ②テスターのアース(地中)へつなぐケーブルを本器のアース接続端子へ、フェンスへつなぐケーブル(フック)をフェンス出力端子へつなぎ、本器を作動させて電圧を測ります。 ③10ページの各器種の最大電圧に近い数値が出ていれば、本器は正常です。